

和太鼓の楽曲提供や普及活動を展開する旗元企画(安城市高棚町、神谷俊一郎代表、電話0566・87・7958)は、和太鼓専用洗浄剤を商品化した。和太鼓の革の黒ずみを除去しながら、音色が変化することがないよう保湿成分などを調整したのが特徴。太鼓関連商品の開発は初めて。国内外の太鼓販売店に卸売りすることで、新型コロナウイルス禍で影響を受けている太鼓店の収益にもつなげてもらう。初年度、千本の販売を見込んでいる。

(刈谷・松田理恵子)



「TAIKOCARE」を手にする神谷代表

和太鼓普及活動の旗元企画

音変化抑制へ保湿成分調整 コロナ禍太鼓店の収益に

開発した洗浄剤「TAIKO CARE(タイコケア)」は、和太鼓の革の黒ずみ落とし専用の洗浄剤。ラノリンやクエン酸など天然由来成分や保湿成分を配合。液を布に吹きかけた後、布で革を拭き上げるだけで皮脂汚れなどを落しながら、革の保湿もできる。革靴などのケア商品では音色が変わってしまう可能性もあり、和太鼓用に成分配合を調整した。



液を布に吹きかけ、革を拭き上げる

替えるケースはあるものの、ケアする商品はないという。

旗元企画では、メンテナンスすることで長く和太鼓を使用してもらうと同時に、コロナ禍で不特定多数が太鼓を使用する部活動や和太鼓団体の感染症対策としての利用を促す。

300ミリリットル入りで税込み2530円。
1・6寸(1寸は約3センチ)長胴太鼓で5～8台分。全国の太鼓店約15店で販売が開始されたほか、海外の店舗でも取り扱う。

和太鼓の演者でもある神谷代表は、「太鼓店とユーザーが、メントナンスという観点でつながりができるれば。コロナ禍で練習が難しい中だからこそ、ケアの時間を充ててほしい」と話している。

和太鼓には主に牛革が使用されているが、経年劣化で張り